

景気動向調査結果

この調査は、県内中小企業の景況・金融動向を把握するため、当協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。

【調査方法】

Webによる無記名アンケート方式
調査時点 令和7年6月2日発送
令和7年6月13日回答期限
調査対象 信用保証利用先3,000企業
有効回答数 390 企業(回答率 13.0%)

※ 当期: R07年4月～6月実績見込
次期: R07年7月～9月期予測

【DI値について】

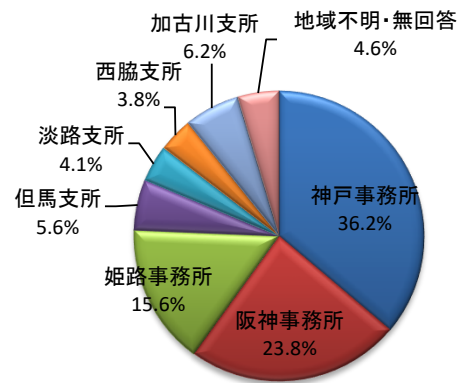
- ◎回答の各構成比を算出し、「増加」・「好転」等の項目割合から「減少」・「悪化」等の割合を差引いて算出しています
- ◎表示されている構成比とDI値は、四捨五入の関係で必ずしも一致しません

兵庫県信用保証協会

I. 貴社の概要について

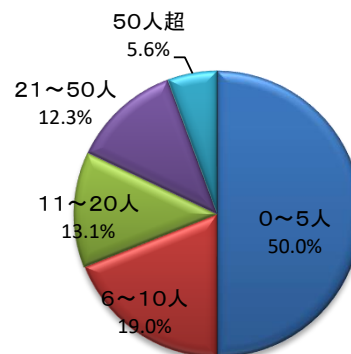
主たる事業所の所在地はどこにありますか。

当協会の部署	回答数	構成比
神戸事務所	141	36.2%
阪神事務所	93	23.8%
姫路事務所	61	15.6%
但馬支所	22	5.6%
淡路支所	16	4.1%
西脇支所	15	3.8%
加古川支所	24	6.2%
地域不明・無回答	18	4.6%
合計	390	100.0%



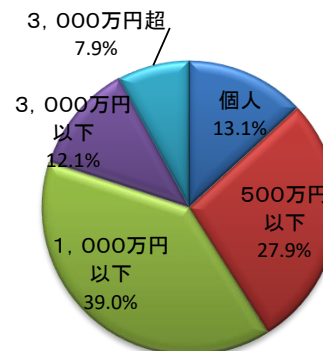
従業員数をご記入ください。

従業員数	回答数	構成比
0～5人	195	50.0%
6～10人	74	19.0%
11～20人	51	13.1%
21～50人	48	12.3%
50人超	22	5.6%
無回答	0	0.0%
合計	390	100.0%



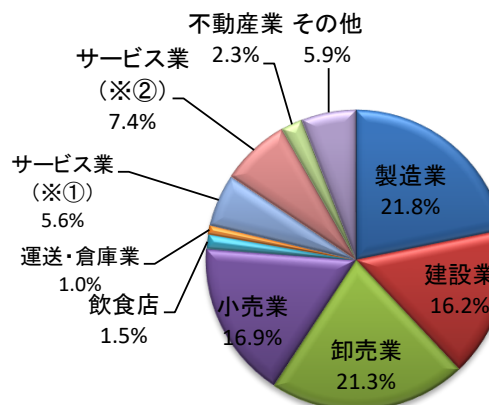
資本金をご記入ください。 ※個人は「0万円」と記入

資本金	回答数	構成比
個人	51	13.1%
500万円以下	109	27.9%
1,000万円以下	152	39.0%
3,000万円以下	47	12.1%
3,000万円超	31	7.9%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



主要な事業は以下のどの業種に分類できますか。

業種	回答数	構成比
製造業	85	21.8%
建設業	63	16.2%
卸売業	83	21.3%
小売業	66	16.9%
飲食店	6	1.5%
運送・倉庫業	4	1.0%
サービス業(※①)	22	5.6%
サービス業(※②)	29	7.4%
不動産業	9	2.3%
その他	23	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	390	100.0%



※① 事業者を対象

※② 一般消費者を対象

Ⅱ. 貴社の景況、借入難易感についてお尋ねします。

- (1) 当期(25年4～6月期)は、前期(25年1～3月期)に比べどのような状況ですか。
 (2) 次期(25年7～9月期)は、当期(25年4～6月期)に比べどう思いますか。

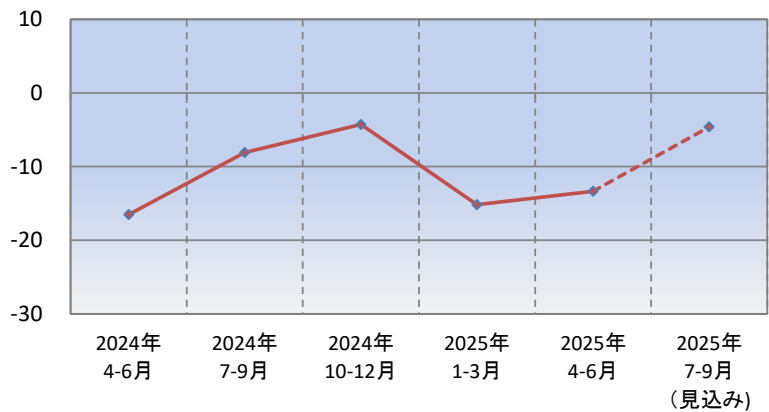
【生産・売上】

当期

選択肢	回答数	構成比
増加した	92	23.6%
変わらない	154	39.5%
減少した	144	36.9%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
増加すると思う	105	26.9%
変わらないと思う	162	41.5%
減少すると思う	123	31.5%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



生産・売上DI(増加－減少)

調査時期(実績)	2023年 4～6月	2023年 7～9月	2023年 10～12月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	2024年 10～12月	2025年 1～3月	2025年 4～6月	2025年 7～9月(見込み)
兵庫県	▲ 7.3	▲ 12.6	▲ 7.7	▲ 22.2	▲ 16.5	▲ 8.1	▲ 4.3	▲ 15.2	▲ 13.3	▲ 4.6

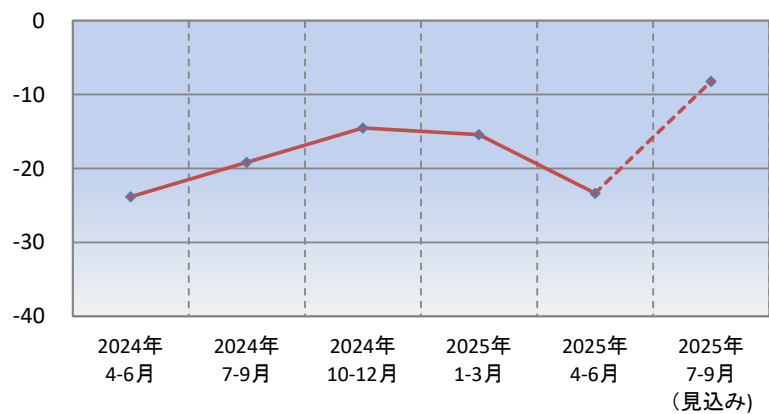
【採算】

当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	45	11.5%
変わらない	209	53.6%
悪化した	136	34.9%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	81	20.8%
変わらないと思う	196	50.3%
悪化すると思う	113	29.0%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



採算DI(好転－悪化)

調査時期(実績)	2023年 4～6月	2023年 7～9月	2023年 10～12月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	2024年 10～12月	2025年 1～3月	2025年 4～6月	2025年 7～9月(見込み)
兵庫県	▲ 20.8	▲ 29.2	▲ 18.5	▲ 28.1	▲ 23.8	▲ 19.2	▲ 14.5	▲ 15.4	▲ 23.3	▲ 8.2

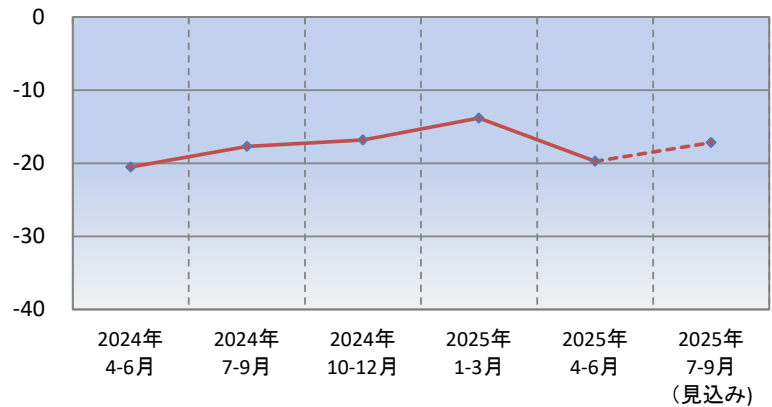
【資金繰り】

当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	28	7.2%
変わらない	257	65.9%
悪化した	105	26.9%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	44	11.3%
変わらないと思う	235	60.3%
悪化すると思う	111	28.5%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



資金繰りDI (好転-悪化)

調査時期 (実績)	2023年 4～6月	2023年 7～9月	2023年 10～12月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	2024年 10～12月	2025年 1～3月	2025年 4～6月	2025年 7～9月 (見込み)
兵庫県	▲ 20.5	▲ 21.6	▲ 21.0	▲ 23.4	▲ 20.5	▲ 17.7	▲ 16.8	▲ 13.8	▲ 19.7	▲ 17.2

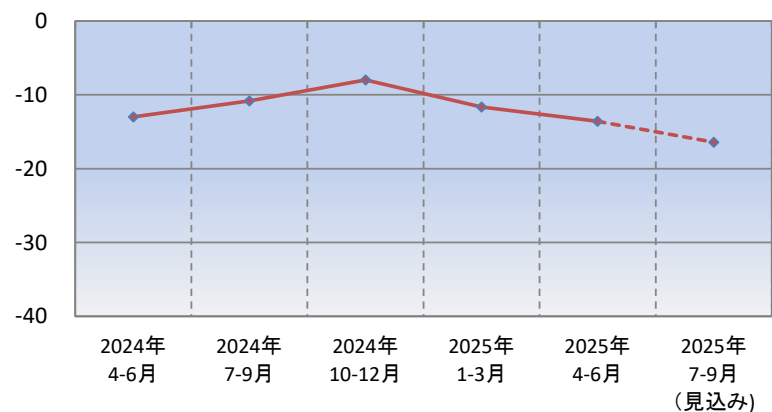
【借入難易感】

当期

選択肢	回答数	構成比
容易になった	15	3.8%
変わらない	307	78.7%
難しくなった	68	17.4%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%

次期

選択肢	回答数	構成比
容易になると思う	20	5.1%
変わらないと思う	286	73.3%
難しくなると思う	84	21.5%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



借入難易感DI (容易-難しい)

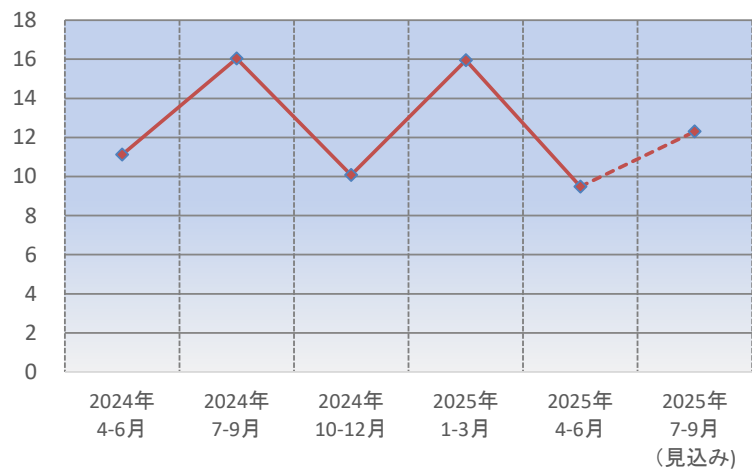
調査時期 (実績)	2023年 4～6月	2023年 7～9月	2023年 10～12月	2024年 1～3月	2024年 4～6月	2024年 7～9月	2024年 10～12月	2025年 1～3月	2025年 4～6月	2025年 7～9月 (見込み)
兵庫県	▲ 11.0	▲ 14.3	▲ 12.5	▲ 12.3	▲ 13.0	▲ 10.8	▲ 8.0	▲ 11.7	▲ 13.6	▲ 16.4

当期(4-6月)のDI値は、前期(1-3月)に比べ「生産・売上」において改善し、「採算」「資金繰り」「借入難易感」において悪化しました。
次期(7-9月)のDI値は、当期(4-6月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」において改善し、「借入難易感」において悪化する見込みとなっています。

【金融機関からの信用保証付要請】

次期

選択肢	回答数	構成比
強まると思う	77	19.7%
変わらないと思う	284	72.8%
弱まると思う	29	7.4%
無回答	0	0.0%
総計	390	100.0%



金融機関からの信用保証付要請は、「強まると思う」とする回答が、「弱まると思う」とする回答を上回っています。

Ⅲ.当期(25年4～6月期)の借入れ(実績見込)についてお尋ねします。

当期に金融機関から借入れをしましたか。
※手形の割引は含めません

選択肢	25年4～6月期		25年1～3月期	24年10～12月期	24年7～9月期	24年4～6月期
	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
借入れした	78	20.0%	24.9%	27.6%	24.8%	18.2%
借入れしない	312	80.0%	75.1%	72.4%	75.2%	81.8%
無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	390	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

当期の借入れは、前回調査と比べ、4.9ポイント減少しています。

当期に借入れした総額はいくらですか。

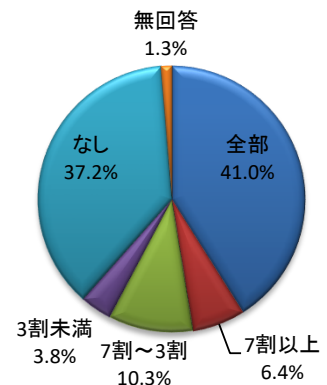
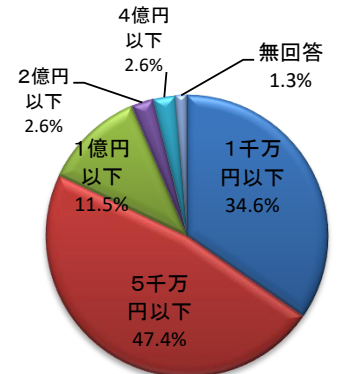
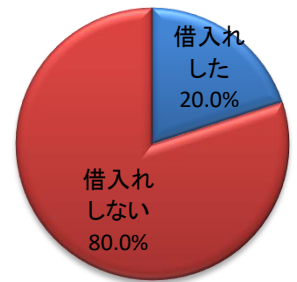
借入れ総額	25年4～6月期		25年1～3月期	24年10～12月期	24年7～9月期	24年4～6月期
	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
1千万円以下	27	34.6%	35.9%	37.1%	29.7%	24.7%
5千万円以下	37	47.4%	43.5%	48.5%	47.5%	53.2%
1億円以下	9	11.5%	15.2%	8.2%	19.8%	18.2%
2億円以下	2	2.6%	0.0%	4.1%	1.0%	0.0%
4億円以下	2	2.6%	2.2%	1.0%	1.0%	3.9%
4億円超	0	0.0%	2.2%	1.0%	1.0%	0.0%
無回答	1	1.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	78	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

当期の借入総額は、前回調査と比べ「1千万以下」が1.3ポイント減少し、「5千万円以下」が3.9ポイント増加しています。

当期の借入金額のうち、信用保証付き借入れの割合はどのくらいですか。

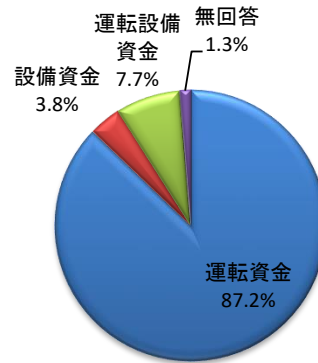
選択肢	25年4～6月期		25年1～3月期	24年10～12月期	24年7～9月期	24年4～6月期
	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
全部	32	41.0%	34.8%	39.2%	33.7%	37.7%
7割以上	5	6.4%	9.8%	6.2%	5.9%	6.5%
7割～3割	8	10.3%	6.5%	9.3%	9.9%	10.4%
3割未満	3	3.8%	5.4%	3.1%	5.9%	7.8%
なし	29	37.2%	42.4%	42.3%	44.6%	36.4%
無回答	1	1.3%	1.1%	0.0%	0.0%	1.3%
総計	78	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

信用保証付き借入れの割合は、前回調査と比べ「全部」とする回答が6.2ポイント増加しています。



当期借入金の目的は何ですか。

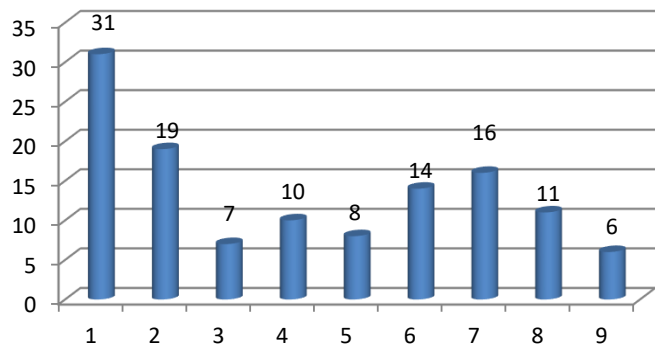
選択肢	回答数	構成比
運転資金	68	87.2%
設備資金	3	3.8%
運転設備資金	6	7.7%
無回答	1	1.3%
総計	78	100.0%



当期借入金の目的は、「運転資金」とする回答が大半を占めています。

上記で「運転資金」「運転設備資金」と答えた方は、運転資金の種類は何ですか(複数回答)。

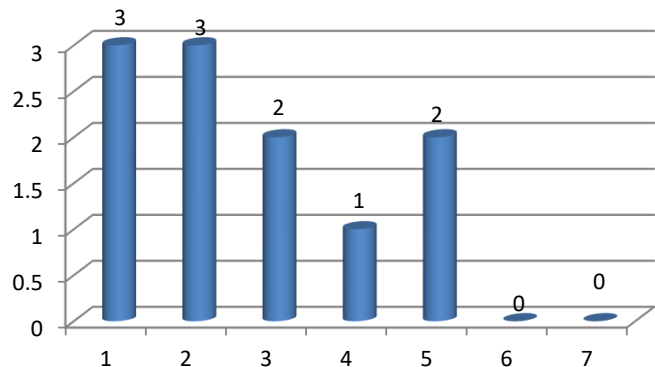
選択肢	回答数
1 既往借入の借換え	31
2 売上減少・赤字補填	19
3 過剰在庫対応	7
4 支払条件短縮対応	10
5 回収条件悪化対応	8
6 売上増加運転資金	14
7 在庫積み増し	16
8 季節運転資金	11
9 その他	6
総計	122



運転資金の種類は、「既往借入の借換え」が最も多く、次いで「売上減少・赤字補填」「在庫積み増し」となっています。

上記で「設備資金」「運転設備資金」と答えた方は、設備資金の種類は何ですか(複数回答)。

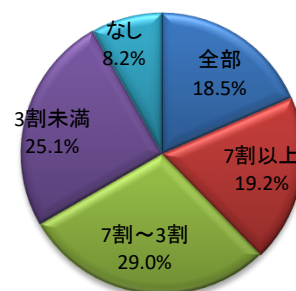
選択肢	回答数
1 新規事業	3
2 生産増強	3
3 合理化・効率化	2
4 設備老朽化に伴う入替	1
5 修理・修繕	2
6 公害防止・環境関連	0
7 その他	0
総計	11



設備資金の種類は、「新規事業」「生産増強」が最も多くなっています。

IV. 信用保証の利用についてお尋ねします。当期末(25年6月末)借入総残高に占める信用保証利用の割合はどのくらいですか。

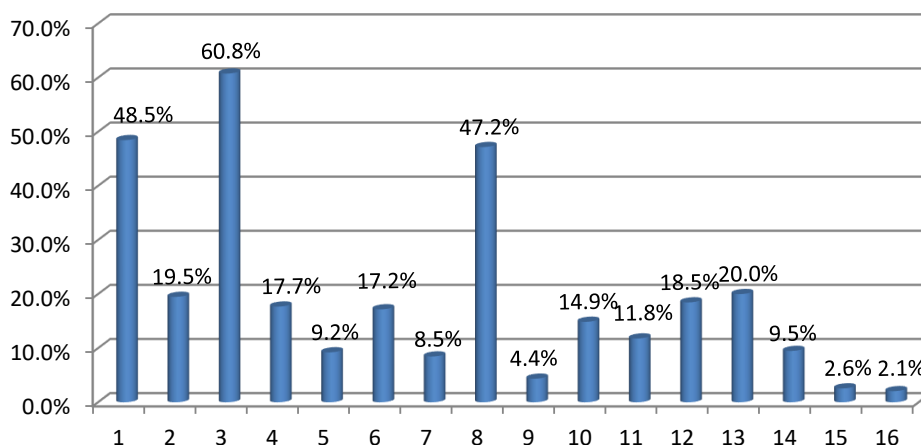
	25年4～6月期		25年1～3月期	24年10～12月期	24年7～9月期	24年4～6月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
全部	72	18.5%	20.3%	21.4%	16.2%	18.2%
7割以上	75	19.2%	19.2%	23.4%	23.1%	21.7%
7割～3割	113	29.0%	30.4%	29.9%	32.4%	29.5%
3割未満	98	25.1%	22.5%	16.0%	18.4%	22.9%
なし	32	8.2%	7.6%	9.4%	9.8%	7.8%
無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	390	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



信用保証利用の割合は、「全部」「7割～3割」とする回答が減少し、「3割未満」「なし」とする回答が増加しました。

V. その他(経営上の課題等)について該当する番号をご記入ください(複数回答)。

選択肢	回答数	回答割合	選択肢	回答数	回答割合
1 売上・受注の減少	189	48.5%	9 過剰在庫	17	4.4%
2 競争激化	76	19.5%	10 設備投資	58	14.9%
3 コスト高	237	60.8%	11 後継者難	46	11.8%
4 業界構造変化	69	17.7%	12 資金調達	72	18.5%
5 取引条件の悪化	36	9.2%	13 借入過多	78	20.0%
6 消費者ニーズの多様化	67	17.2%	14 為替	37	9.5%
7 技術・商品開発	33	8.5%	15 海外景気の減速	10	2.6%
8 人材・労働力の確保	184	47.2%	16 その他	8	2.1%



経営上の課題については、「コスト高」「売上・受注の減少」「人材・労働力の確保」が群を抜いて上位となっており、次いで、「借入過多」「競争激化」「資金調達」の順となっています。